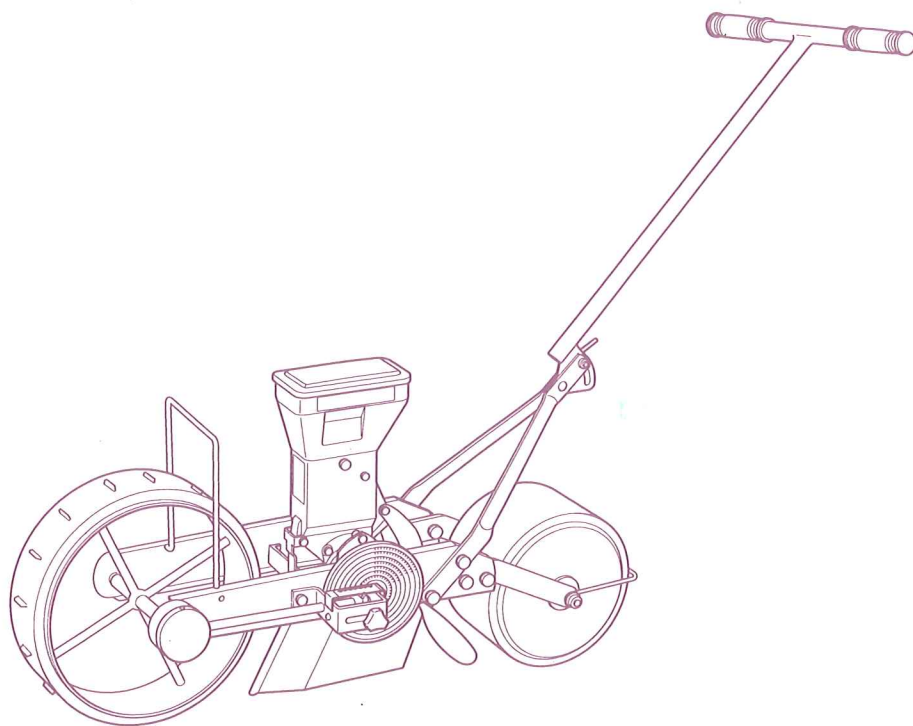


みのる野菜播種機

ダブルシャッター式 PW-121型

取扱説明書



みのる産業株式会社

東京・岡山・九州

目 次

仕 様	1
特 長	1
各部の名称	2
組 立	2
注油個所	3
調 節	
○ 播種間隔調節	3
○ 播種量調節	4
○ 繰出口ロールの取付・取替え方	4
○ 仕切板の調節	5
○ 残留種子の取出し	5
○ 播種深さ・覆土量の調節	5
○ 点条播切換調節	5
○ コート種子の播種	7
土附着防止用クッション	8
注 意	9
別売アタッチメント	9
繰出ロール一覧表	10
コート種子繰出ロール一覧表	11

はじめに

この度は**みのる**野菜播種機をお買い上げ賜り、厚くお礼申し上げます。
本機は当社が多年にわたる経験と技術を結集して完成いたしましたもので必ず皆様のご期待にそい得るものと自負いたしております。
尚、ご使用前には必ず本取扱説明書を熟読せられ本機の特長、性能が充分発揮できるよう効果的にご使用くださるようお願い申し上げます。

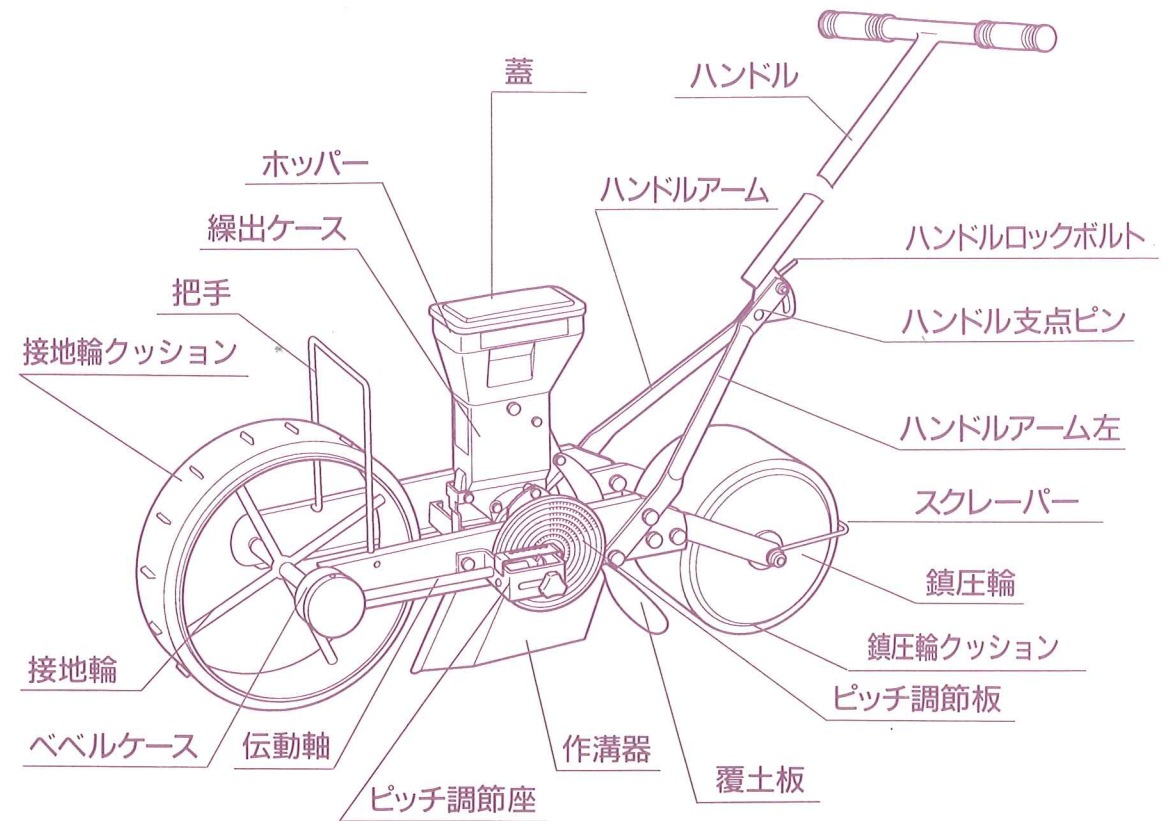
仕様

名称	みのる 野菜播種機	
型式	PW-121型	
条数	1条	
ホッパー容量	1リットル	
標準播種様式	点播、条播切換式	
	条播	目安株間 6 (繰出ロール孔数 12孔の時) 目安株間 12 (繰出ロール孔数 6孔の時)
	点播間隔	15・18・21・24・27・30 (繰出ロール孔数 6孔の時) 24・30・36・42・48・54・60 (繰出ロール孔数 3孔の時)
種子繰出方式	凹孔ロール回転繰出 3孔・6孔・12孔(6孔×2孔)・18孔	
重量	8.1kg	
寸法	本体	長さ×幅×高さ 82×27×40cm
	ハンドル	長さ 100cm

特長

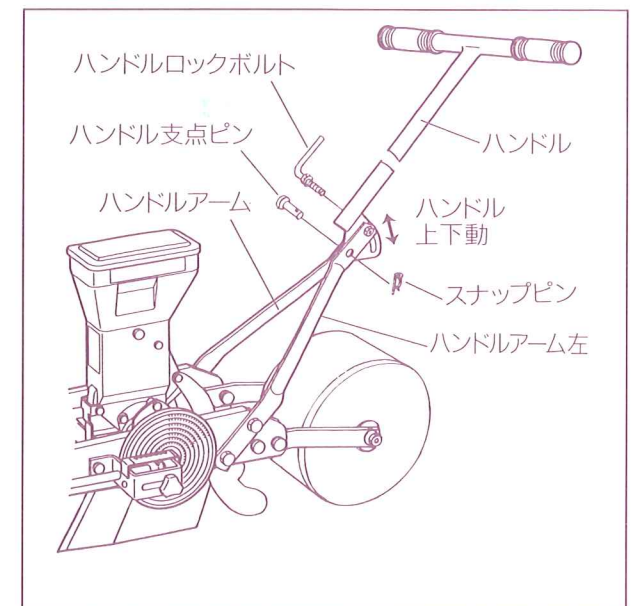
1. 1工程で作溝・播種・覆土・鎮圧が出来ます。
2. 繰出ロールの交換は工具を使用することなく、ピン1本を外すだけで行えます。
3. 播種間隔の調節はつまみでワンタッチで行えます。
4. 点播、条播の切換はピン1本を差し換えるだけで行えます。
5. ダブルシャッター(2枚シャッター)交互開閉方式ですので点播状態がきれいです。

各部の名称



組立

- ① ハンドルアームからハンドル支点ピン及びハンドルロックボルトを外してください。
- ② ハンドルをハンドルアームの間に入れ、まずハンドル支点ピンで止め、次に、ハンドルロックボルトでハンドルを適当な角度にして、締付けてください。

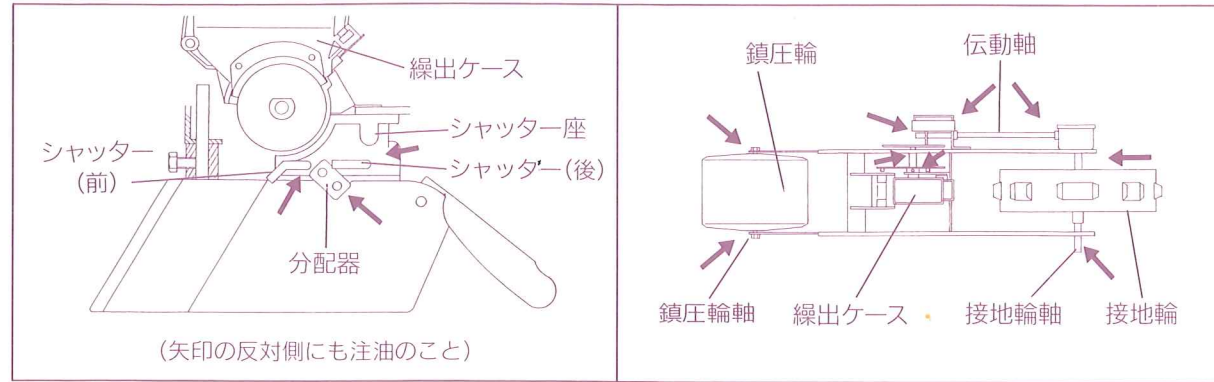


注油箇所

本機は、出荷時には、注油していませんから、使用する前に、各回転摺動部に注油してください。

特に繰出部は、1日1回必ず注油してお使いください。点播ムラの防止になります。

下図の矢印のところが注油箇所です。



繰出部を横から見たときの注油箇所

本機を上から見たときの注油箇所

注油の際、繰出部は大量に注油しますと種子が付着することがありますので注意してください。

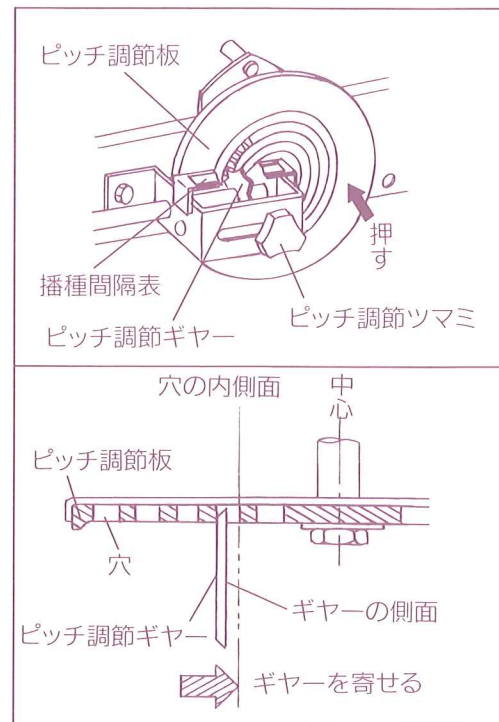
調節

○ 播種間隔調節

- ① ピッチ調節板を前方へ押しつけてピッチ調節ギヤーとのかみ合いを離してください。
- ② ピッチ調節つまみを緩め、移動して使用したいピッチ調節板の穴位置にピッチ調節ギヤーを合せます。
- ③ ピッチ調節ギヤーの側面がピッチ調節板の穴の内側面と軽く接する位置でピッチ調節つまみを締付けてください。

【注】

- 1) 機械に貼付けてある播種間隔表は、繰出ロールの孔数が6孔のときの株間です。
- 2) ピッチ調節ギヤーを播種間隔表の条播位置にセットしたときは、シャッターを作動させないようにセットしてください。(5～6頁参照)



- ④ 30cm以上の播種間隔で使用する時は、3孔の繰出ロールと交換し、分配器の分配バネを引掛け部から外して分配器を作動させないようにしてください。播種間隔表の2倍の株間となります。

【注】

土壤により点播間隔が延びる場合がありますので播種前に作溝器と鎮圧輪を地面より浮かせた状態で、本機を押して種子を落下させ、点播間隔を確認してください。

○ 播種量調節

- ① ブラシと繰出ロールが軽く接触した状態が標準落下量です。ブラシを繰出ロールに押しついたり、離したりすると種子落下量の増減はできますがバラツキが多くなります。
- ② 繰出ロールは繰出ロール選定器に種子を入れ希望のロール孔を選定し、繰出ロール一覧表及びコート種子繰出ロール一覧表(10、11頁参照)よりご用意します。

○ 繰出ロールの取付・取替え方

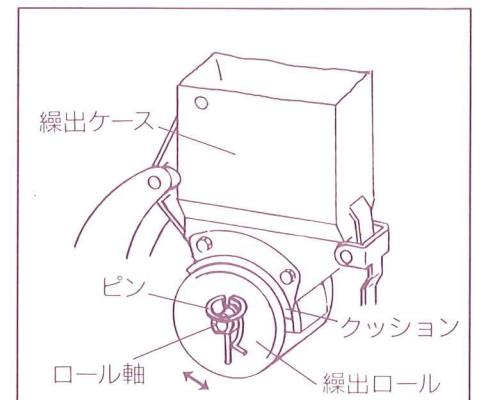
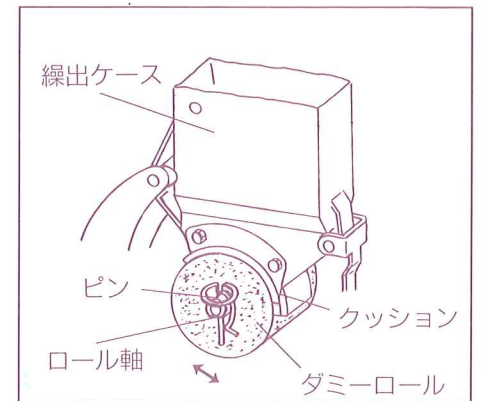
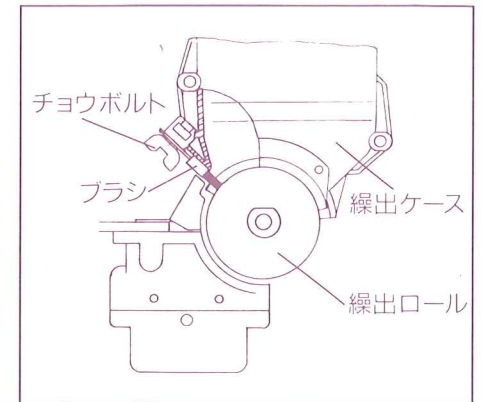
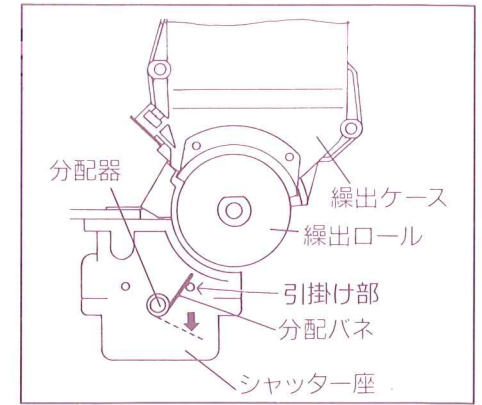
- ① 出荷時、発泡スチロール製のダミーロールを取付けているのでピンを抜いて、矢印の方向に動かしながら抜いてください。
- ② ダミーロールを抜くとすぐにご使用になる繰出ロールの軸穴とロール軸の位置を合せて図中に示している矢印の方向に動かしながら押し込んでください。

【注】

- 1) ダミーロールを抜いたまま放置しているとクッションが下がり繰出ロールが取付けづらくなります。
- ③ 繰出ロールの取替えは、ピンを外し、上記②と同様に行ってください。
- ④ ピンを取付けてください。

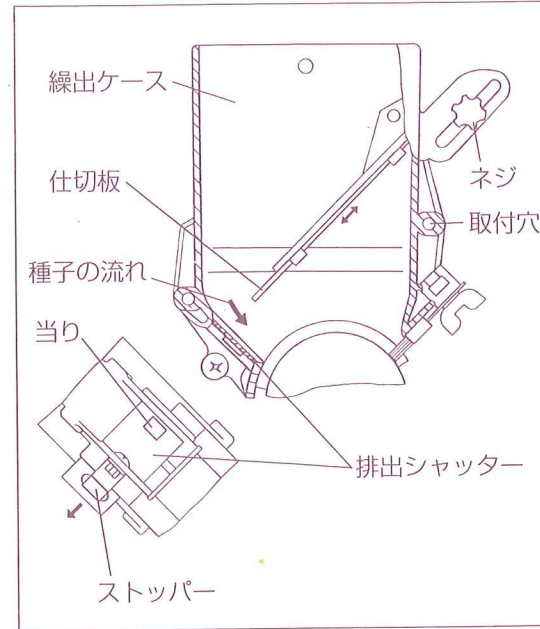
【注】

- 1) 繰出ロール挿入時、クッションをはがさないよう注意してください。



○仕切板の調節

- ① 仕切板は中間位置にしています。
- ② この状態で繰出しを行った時に種子がスムーズに流れ、繰出ケースのフレームの取付穴より下にあることを確認してください。
- ③ 種子により流れが違うので必要に応じて仕切板を矢印の方向に上、下して種子がフレームの取付穴の下にくるように位置を決めてください。



○残留種子の取出し

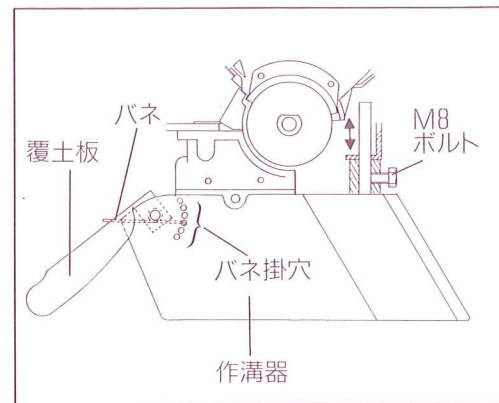
- ① 排出シャッターを矢印の方向に引出し排出シャッターの当りがストッパー位置にくるまでゆっくり引っぱり種子を取出してください。

重要

- ① 種子取出し後は溝に種子が残っていないことを確認して排出シャッターを挿入してください。
- ② ロール上の種子はロールを回転させ取出してください。

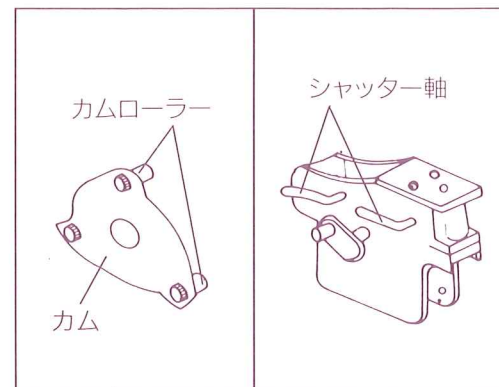
○播種深さ・覆土量の調節

- ① M8ボルトを緩め希望の播種深さとなるよう作溝器を上下方向に調節し、M8ボルトを締付けてください。
- ② 覆土量を調節する時は、作溝器に6コのバネ掛穴がありますので、覆土状態により適宜バネを差し換えてください。
バネを上の方の穴に掛けるほど覆土量は多くなります。



○点条播切換調節

点播とは、接地輪(本機前側の車輪)をまわすと、カムローラーとシャッター軸が係合し、シャッター軸が作動している状態です。
条播とは接地輪をまわしても、カムローラーとシャッター軸が係合しない状態です。
播種間隔表では「12」の位置になります。



1. 点播から条播への切換

- ① 作溝器及び繰出ロールを外してください。
- ② シャッター座の右側面(進行方向右側)のピンを抜いてください。
- ③ 両方のシャッターを全開にしてもう一度ピンをシャッターの内側に差し込んでシャッターが閉じないようにしてください。
- ④ 繰出ロールは6穴又は12孔のロールでCの付いたものを取付けてください。(4頁参照)
- ⑤ 外した作溝器の角にできるだけ近づけて条播板を挿入し、条播板のフック部を作溝器に十分押しつけてから、シャッター座と作溝器の間に条播板が入るように作溝器を取付け固定してください。
- ⑥ ピッチ調節ギヤーを播種間隔表の条播(6又は12cm)位置に調節してください。(3頁参照)

【注】

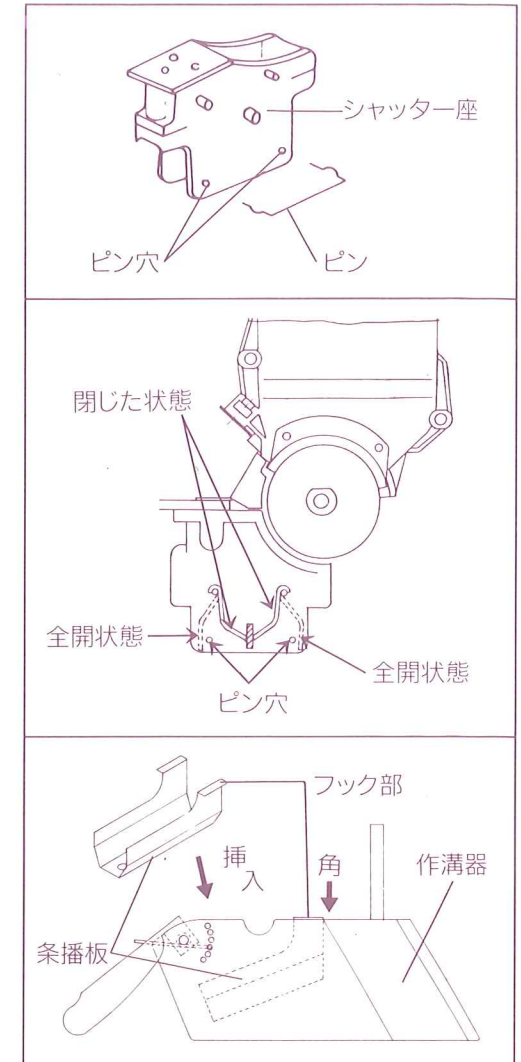
- 1) ホーレン草(角種子)は条播板を取付けないで使用してください。
- 2) 条播位置とは12孔で6cm、6孔で12cmの位置となります。

2. 条播から点播への切換

- ① 作溝器及び繰出ロールを外してください。
- ② シャッター座の右側面(進行方向右側)のピンを抜いてください。(上図参照)
- ③ 両方のシャッターが閉じますのでもう一度ピンを差し込んでください。(上図参照)

【注】

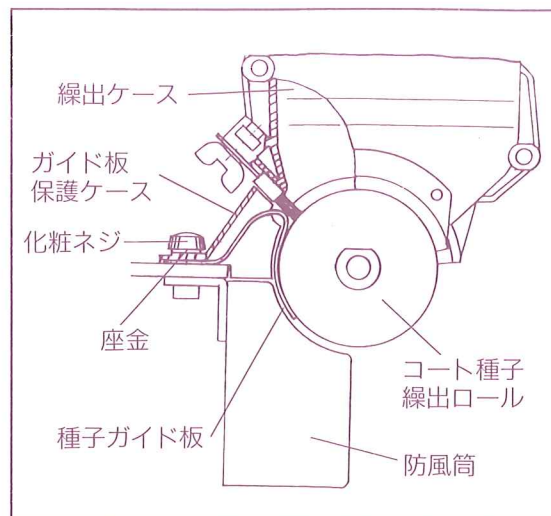
- 1) シャッターが閉じないときは接地輪(本機前側の車輪)をまわしてください。
- ④ ピッチ調節ギヤーを播種間隔表の15~30cmの希望する位置に調節してください。
- ⑤ 作溝器に取付けた条播板を外して、作溝器を取付け固定してください。



○コート種子の播種

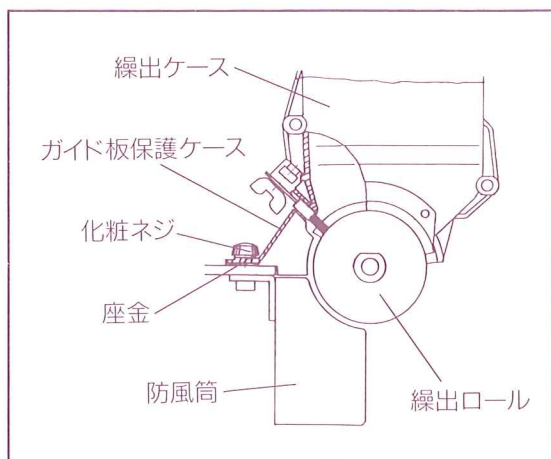
コート種子用の播種装置は、コート種子を播種間隔表の3分の1の「4~10cm」で点播するために別売アタッチメントとして用意しています。詳細は装置の取扱説明書を参照してください。尚、播種間隔15cm以上で播種する時は本機の装置で播種してください。

- ① 本機のシャッター座を外し、図のようにコート種子の点播播種に必要な装置を取付けてください。
- ② 種子ガイド板は、コート種子繰出ロールの面に添わせてください。



【注】

- 1) コート種子繰出ロールとの間に隙があると点播性能が悪くなり又、コート種子の割れの原因となります。
- 2) コートの割れ及び点播精度が低下しますのでゆっくり播種してください。
- 3) 播種間隔15cm以上で播種した時、コートの割れが多い時はコート種子播装置をご使用ください。
- ③ 条播は図のように種子ガイド板を取除いた状態になります。この場合は、裸種子、コート種子に関係なく播種することができます。
- ④ 繰出ロールは、繰出ロール選定器に種子を入れ、希望のロール穴を選定し、繰出ロール一覧表(10、11頁参照)よりご用意願います。



【注】

- 1) 各部の調節は、3~5頁の各項を参照の上ご使用ください。

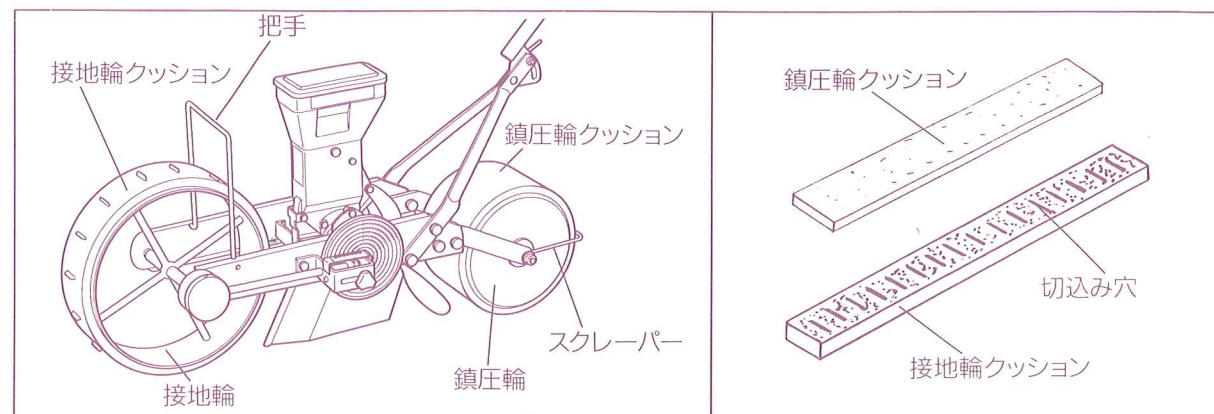
コート種子播装置 部品一覧

部品名	数量	部品名	数量
種子ガイド板	1	化粧ネジ M5	1
ガイド板保護ケース	1	座金 5×11.5×1.6	1
防風筒	1	ボルト M6×14(W.S.W付)	2

土附着防止用クッション

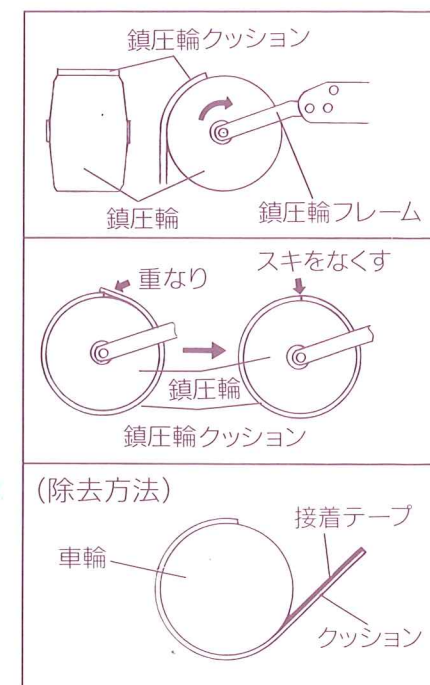
本クッションは鎮圧輪及び接地輪に貼付け降雨後等の播種時、土が車輪に附着することを防止するために使用しますので播種前に車輪に貼付けてから播種作業を行ってください。

1. 各部の名称



2. 貼付方法

- ① 各クッションの裏に貼付けている紙をはがしてください。
- ② 鎮圧輪に貼付ける時は鎮圧輪の端にクッションをそわして鎮圧輪を矢印の方向に廻しながら、クッションを軽く押しつけてください。
- ③ クッションを貼付けてクッションの端と端は少し重なるので押し込んでスキができないようにしてください。
- ④ 接地輪に貼付ける場合は把手を逆に立て接地輪を浮かせクッションの切込みをラグの中に入れてながら鎮圧輪と同様に行ってください。



3. 除去方法

- ① クッションの貼付面は接着テープなので痛みがひどくなり土の附着防止効果がなくなった時はクッションの端から少しずつはがしてゆき、クッションと接着テープを分かれさすことのないようはがしてってください。

4. スクレーパーの取付

- ① 土質により鎮圧輪クッションの土附着防止効果が十分発揮できない時は、スクレーパーを取付けてください。

【注】

- 1) 貼付時強く引張ると破れる恐れがあるので強く引張らないでください。
- 2) クッションの保管は直射日光の当たらない所にしてください。

注 意

- 濡れた種子はホッパーに入れないでください。
- ロール、クッション等の異常摩耗及び播種ムラの原因となるのでホッパー内に種子と農薬等を混ぜて播種しないでください。
- 毛付にんじん、芽出しほうれん草、等絡み合うものは播種ムラが出ますから使用しないでください。
- ブラシ、ロール押えクッション、種子ガイド板等は消耗品です。時々点検し、摩耗していれば新品と交換してください。但し、ブラシは逆取付けすることにより再度使用できます。
- 種子の繰出が均等に行なわれているか時々点検してください。
- 繰出ロールがゴミ、コート材等で詰まっていないか時々点検してください。
- 播種スピードが早過ぎると精度が低下します。適正スピードは0.5m/秒です。特に、人参等軽い種子はゆっくりと播種してください。
- 接地輪、鎮圧輪に土が附着するのを防止するクッションを付けています。
 - クッションが傷ついて、土が附着するようになったら貼り換えてください。
 - 使用後はクッションに附着した土をよく洗い落とし、クッションが変形しないよう鎮圧輪を浮かして保管してください。

別売アタッチメント

- 広巾播装置(7~12cm巾調節式バラマキ用)
- 施薬装置(播種同時施薬で省力)
- マーカ(条間揃え)
- ティラー取付金具(2条でティラー牽引)
- フリットルホッパー(麦などの場合使用)
- 狭巾鎮圧輪(鎮圧巾8cm)
- 狭巾鎮圧輪クッション(土附着防止用)
- コート種子播装置(コート種子播種用)
- トラクター取付金具
- 繰出ロール

繰出ロール一覧表

ロール番号			作物名	1孔繰出粒数	ロール番号			作物名	1孔繰出粒数
3孔	6孔	12孔(6x2)			3孔	6孔	12孔(6x2)		
—	05	05C	小 蕪	2~4	8H	8	8C	法蓮草(丸中粒)	3~5
			人参(小粒)	4~7				ごぼう	3~6
			シソ	6~9				大根(大粒)	3~5
—	1	1C	高 菜	2~4	85H	85	85C	法蓮草(丸大粒)	3~6
			小 蕪	3~5				大根(大粒)	3~5
—	2	2C	小松菜	3~5	95H	95	—	法蓮草(和)	3~6
			チンゲン菜	3~5				ソバ	5~8
			人参(標準)	3~5	10H	10	10C	小豆(小粒)	2~4
			蕪	2~4				小 麦	4~7
			野沢菜	4~6				—	11
3H	3	3C	白 菜	3~5	—	12	12C	小豆(大粒)	1~2
			人参(標準)	2~5				オクラ	2~4
			レタス	4~10	13H	13	—	ビール麦	6~9
			レタス	4~10	15H	15	—	ビール麦	12~15
45H	45	45C	人参(標準)	3~7					
			パセリ	4~8					
5H	5	5C	小ネギ	5~8					
			春 菊	8~12					
6H	6	6C	三ッ葉	9~15					
			ネーキッド(法蓮草)	3~5					
			大根(極小粒)	3~5					
65H	65	65C	法蓮草(丸小粒)	3~5					
			大根(中粒)	2~4					
75H	75	75C	法蓮草(丸小粒)	3~5					
			ごぼう	3~6					
			大根(中粒)	2~4					

【注】

- 上記のロール番号はあくまでも標準種子に合わせたもので地域・種子の種類(大小の別)等により異なる場合がありますので、繰出ロール選定器で繰出穴を選定の上、繰出ロールを決めてください。

コート種子繰出ローラー一覧表

コート サイズ	ローラー番号			作物名
	3孔	6孔	18孔	
S	—	S1	—	レタス
	—	S2	—	
	S3H	S3	—	
L	L1H	L1	—	蕪 白菜・レタス チンゲン菜
	L2H	L2	—	
	L3H	L3	—	
	—	—	L1E	人参
	—	—	L2E	
2L	—	2L1	—	人参
	—	2L2	—	
	—	2L3	—	
	—	—	2L1E	ニラ 人参・玉ネギ
	—	—	2L2E	
3L	—	3L1	—	大根
	—	3L2	—	
	3L3H	3L3	—	

【注】

- 1) 1孔で1粒を播種し、表のS・Lの右側の数字は播種粒数(例、L1は1粒、L2は2粒)を表わしています。
- 2) この表は住友化学工業(株)製のコート種子用であり、他のコート種子での繰出性能は異なります。



アグリスタイル 産業株式会社

本 社 工 場 〒709-0892 岡山県赤磐市下市447
TEL.(086)955-1123(代) FAX.(086)955-5520

東 京 支 店 〒337-0042 埼玉県さいたま市見沼区南中野210
TEL.(048)683-9451(代) FAX.(048)683-9452

長 野 営 業 所 〒389-1104 長野県長野市豊野町浅野582-4
TEL.(026)257-6530(代) FAX.(026)257-6531

九 州 支 店 〒818-0066 福岡県筑紫野市大字永岡1020-1
TEL.(092)921-6006(代) FAX.(092)921-6008

宮 崎 営 業 所 〒880-0036 宮崎県宮崎市花ヶ島町小無田649-10
TEL.(0985)36-3870(代) FAX.(0985)36-3871

ホームページ <http://www.agri-style.com>